



令和元年度香川県学習状況調査結果について

高松市立檀紙小学校

保護者のみなさまには、いつも本校の取組にご理解ご協力いただきありがとうございます。

香川県では、子どもたちの学力や生活の実態を知り、学校の授業や取組を改善するため、11月に3年生から6年生を対象に香川県学習状況調査を行っています。そこで、檀紙小学校の全体の状況をお知らせするとともに、学校として力を入れたいことや保護者のみなさまにお願いしたいことをお伝えします。

子どもたちは学校という集団の中で育ちます。子どもたちの成長を一緒に支援していければと思います。

(個票は2学期末の懇談会でお渡ししています。)

◎はよくできていた点 ※は課題とお願い

学習面について

- ◎ 基礎基本はおおむね定着している児童が多いようです。
- ◎ 大半の児童は学習に前向きに取り組み、分からない問題があると見方や考え方を変えながらあきらめずに考え、それでも分からない場合は、先生や友達に質問して解決しています。
- ◎ 昨年度、宿題以外の予習復習を行っている児童の割合が県平均と比較すると下回っていましたが、今年度は、県平均よりも上回っています。これも、ご家庭の協力のおかげだと思います。ありがとうございます。今後も、自主的に予習復習に取り組むよう指導を続けます。
- ※ 全ての教科（国語、算数、社会、理科）で、問題文の内容を正確に捉え、情報をつなぎながら答えを導くような問題につまずきがみられました。また、学習して時間を経た内容を間違える傾向が見られました。
 - 複数の情報をつなぎながら答えを導くような学習を取り入れ充実させます。
 - 既習事項を日々の授業に取り入れることで復習の機会を増やします。
- ※ 学校が休みの日にほとんど勉強しない児童が、県平均と比べると多く見られます。
 - 休日の日は、習い事や家族の用事など、いろいろな予定があるとは思いますが、日々の授業でつまづいた問題や下学年の時に学んだ内容を復習するなど、宿題とは異なった、普段できにくい学習に取り組むよう声をかけます。



生活面について

- ◎ 多くの児童が近所の人に会ったときは挨拶をしています。
- ◎ 多くの児童が学校のきまりを守り、係や当番など学校での役割を果たしています。
- ◎ 多くの児童が人が困っているときは、進んで助けていると感じています。
- ◎ 多くの児童が難しいことも失敗を恐れずに挑戦しています。
- ◎ 家の手伝いをしている児童、新聞やニュースなどに関心がある児童が県平均を上回っています。
- ◎ 昨年度、1日当たりインターネットやゲームを2時間以上行っている児童が多かったですが、今年度は減少しており、家庭で決めたルールを守っている児童が多いことがうかがえます。これも、保護者のみなさまが声をかけてくださったのおかげだと思います。今後も、学校からメディアとの望ましい付き合い方について情報を発信していきますので、よろしくをお願いします。
- ※ 朝食を食べずに登校している児童が見られます。
 - 朝の食事は充実した学校生活を支えるベースです。ご家庭の協力を重ねてお願いします。また、簡単でできる朝食メニュー等を紹介します。



